

企画展

くらべてビックリ!!

海のなかの

大きなモノと

小さなモノ



コマツキガニ 3cm



サクラガイ 1.2cm

3m

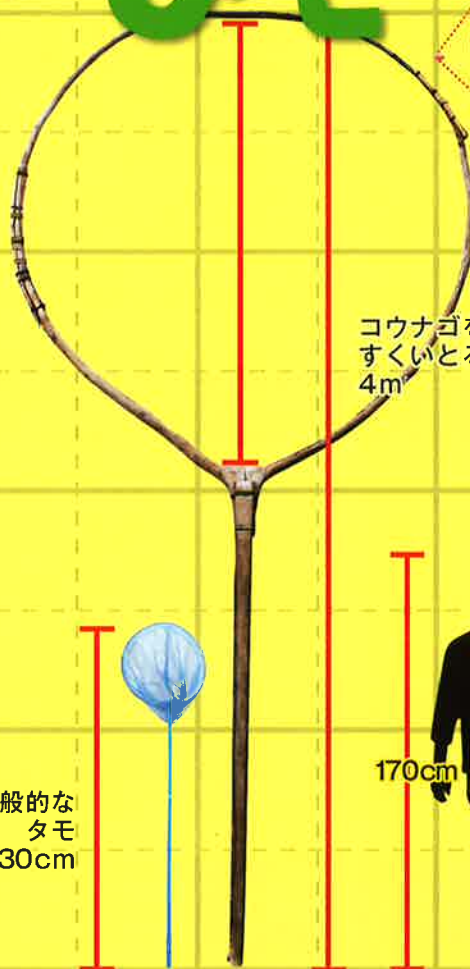
2020年

4月18日(土) - 7月12日(日)

6月26日(金)~30日(火)は休館



オオシャコガイ 1m30cm



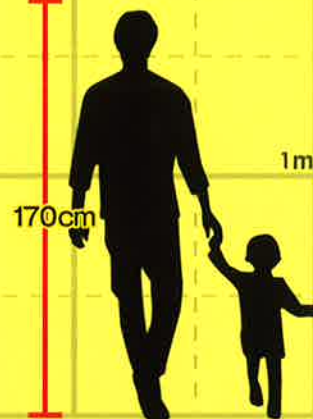
コウナゴをすくいとる大ダモ 4m

2m



タカアシガニ 3m

一般的なタモ 130cm



170cm

1m

漁村と海女文化を伝える

鳥羽市立

TOBA SEA-FOLK MUSEUM

海の博物館



お問い合わせ

〒517-0025

三重県鳥羽市浦村町大吉 1731-68

TEL:0599-32-6006

http://www.umihaku.com

開館時間 3月1日~11月30日 午前9:00~午後5:00

12月1日~2月末日 午前9:00~午後4:30

※船の収蔵庫の見学は午後4:00までです。

※入館は閉館の30分前までお願いします。

休館日 6月26日~6月30日・12月26日~12月30日

入館料	大人(18才以上)	学生(大学生以下)
個人	¥800	¥400
団体(20~99名)	¥720	¥320
団体(100名以上)	¥640	¥280

駐車場 観光バス・乗用車とも、停めることができます。

※JR近鉄鳥羽駅より、パールロード経由のカモメバスで35分。

※バスの本数が少ないため、事前にお確かめ下さい。

※伊勢自動車道・伊勢ICからパールロード経由約40分



# 海のなかの 大きなモノと 小さなモノ

海に住む大きな生きものと小さな生きもの、またそれらをつかまえるための大きな漁具、小さな漁具をくらべて見ることで、海の生態系の多様性や、漁法や道具に様々な工夫を施してきた漁師の知恵などについて学ぶことができる企画展です。

## 第1章 大きな魚、小さな魚

Q 最も大きなサメといえばジンベエザメで、体長は約10m。では最小クラスのツラナガコビトザメはどれくらいでしょうか？

- ①20 cm    ②50 cm    ③1m    ④2m



## 第2章 大きい貝？小さい貝？

Q 世界最大の巻貝で、大きさが最大80cmほどもあるアラフラホラガイ。伊勢志摩地域で何に使っていたのでしょうか。

- ①中身を食べていた    ②食器を作る材料にしていた  
③伊勢志摩みやげとして売っていた



## 第3章 大きな漁具、小さな漁具

Q これは“マキカゴ”と呼ばれる漁具で、全長約3mもあります。何をとるための道具でしょうか？

クイズの答えは…博物館へ来て確かめましょう。

### ヒント

三重県北部には特に有名な産地があります。



## も〜っと海が好きなる！観察会と体験

予約  
受付中



- 4月26日(日)12時～15時  
ワカメ・ヒジキ刈り体験
- 5月9日(土)10時～13時  
世界一小さなイカをつかまえよう
- 5月10日(日)12時～15時  
春の磯の海藻観察会
- 5月23日(土)11時～15時  
ニシガイを使って貝紫染め体験
- 5月24日(日)11時30分～15時  
磯の生きもの観察会  
アメフラシをつかもう
- 6月6日(土)11時～14時  
生きものいっぱい！アマモ場の観察会

- 6月7日(日)11時30分～14時30分  
磯の生きもの観察会  
アメフラシをつかもう
- 6月20日(土)10時～12時  
アマモの種をとろう
- 6月21日(日)10時～12時30分  
アマモの種をとろう
- 7月4日(土)10時30分～12時30分  
磯でウミウシをさがせ
- 7月5日(日)10時30分～12時30分  
イカの卵をさがそう

\*詳細は当館のホームページにてご確認ください。  
\*夏休み期間中も体験イベントを多数開催しています。